

湖南高校だより

平成25年度 第4号

平成25年7月9日

福島県立湖南高等学校

<http://www.konan-h.fks.ed.jp>

6月13日(木)

今年度も東洋システム株式会社社長の庄司秀樹先生を講師にお迎えし、進路講演会を実施しました。

演題は『未来を担う高校生へのメッセージ～夢は絶対にあきらめるな!!』というもので、「諦めずに努力することの大切さ」や「skillよりwill」「コミュニケーションの大切さ」についてお話をいただきました。

生徒たちは、自分たちが「人財」という言葉に心を打たれ、社会にとって必要とされる社会人になりたい、と強く感じるきっかけになった講演会でした。

保護者の方にも講演を聞いていただくことができ、お子様の進路実現に向けて共に邁進していきたいと思えます。

以下に生徒の感想を掲載させていただきます。



今年で2回目のこの講演会で、昨年とは別の感想を持ちました。私の夢・志は、『人々を楽しませること』です。「skillよりwill」を常に持ち続け、夢を実現させたいと思えます。自分の20%上を目指し、少しずつ夢に近づけたら…と思えます。そのための進学試験が近づいているので、まずは進学を決めたいと思えます。そして、『今日はありがとう!』と庄司さんに感謝しています。

新聞やテレビで見たことのある東洋システムの社長の講演を聞くことができ、とても光栄でした。私たちが一番身近に使っている携帯電話やあの有名なプリウスやはやぶさのバッテリーに貢献しているということを知り、改めて社長のすごさを知りました。社長の言っていた「skillよりwill」という言葉がとても印象に残りました。私も社長のように、高校生活で「諦めないこと・人を支えることの大切さ・コミュニケーションの大切さ」を学び、夢を最後まで諦めず、いい人生を送りたいと思えます。

今日の講演を聞いてとても感動したと同時に、お話をいただけて本当に良かったな、と思いました。お話を聞いていると、人との出会いはかけがえのない大切なものだと思います。一期一会という言葉があるように、人との絆を大切にしたいと強く思いました。そして何度でも何度でもチャレンジすることと、失敗をし続けて困難を乗り越えていく、という考えは、私は今まで失敗が恐くていろんなことを避けてきてしまったけれど、お話をいただいて、これからはいろんなことに失敗を恐れずチャレンジしたい、と思いました。

そして、人のことを考えて行動できるような人になって、必要とされるように立派な人財になりたいと強く思いました。

本当に素晴らしいお話をありがとうございました。

今日の講演会で、自分たちは「人材」ではなく「人財」と言われたときは嬉しかったです。

講演会のお話の途中で、「諦めないこと」「人を支える大切さ」「コミュニケーションの大切さ」

ということが印象に残りました。あと「人財ペンタゴン②」で「夢を持ち諦めない心」「1%の可能性でも夢を持ってチャレンジしろ」の言葉で勇気をもらいました。

最後に「自分のやりたいこと(夢や志)を持ち続けることが大事」という言葉で、絶対に夢を諦めない、と決めました。

庄司さんの話を聞いて志を持ってこれから過ごしていこう、と思いました。そして、私たち3年生は、庄司さんのお話を聞くのは2回目ですが、「人材」を「人財」という庄司さんの優しさにも感動しました。こんな私たちを「未来の人財」と言って諦めないでいてくれる人がいることで、何だか安心したというか、おちこぼれなんかじゃないんだ、と思いました。能力ではなく、やる気! 私たちは、市内の高校にはきっと能力では負けてしまうけれど、きっとやる気と根性では勝てる気がします。今日はありがとうございました。車に乗りたいです。

今日の庄司さんのお話を聞いてすごく感動しました。私は、幼い頃から両親がいなかったため、庄司さんの人柄や温かいお話、熱意を感じ、恥ずかしながら、最後ウルウルしました。また、とても刺激を受けました。また、昨日初めて就職試験に向けての模擬面接をし、自分の不備を感じ、自分で抱いた夢には向いていないのか…と自信をなくしていました。しかし、今日のお言葉の中でWill×Skill。夢は絶対に諦めるな。(夢や志)を持ち続ける大切さを聞き、何度挫折しても諦めずに夢を叶えたい、と強く思いました。何年かかっても、人に必要とされる、お客様を満足させられる人財になりたいと思えました。今日は、お忙しい中わざわざお越しいただきありがとうございました。とても勉強になりました。